

映像音響学科

科目一覧&シラバス

映像音響学科履修科目一覧表

	科 目	1年次		2年次		合計	担当	実務経験のある教員等による授業
		前期	後期	前期	後期			
	音響理論Ⅰ	3				3	竹田 智明	○
	音響理論Ⅱ		3			3	竹田 智明	○
	ビジネストレーニングⅠ	2				2	掛場 泰行	○
	ビジネストレーニングⅡ		2			2	掛場 泰行	○
	作品研究Ⅰ	3				3	上野 克	○
	作品研究Ⅱ		3			3	上野 克	○
	電気電子基礎Ⅰ	1				1	掛場 泰行	○
	電気電子基礎Ⅱ		1			1	掛場 泰行	○
	ノンリニア編集Ⅰ	3				3	北出 一幸	○
	ノンリニア編集Ⅱ		3			3	北出 一幸	○
	イラストレーターフォトショップⅠ	3				3	中越 豊子	○
	イラストレーターフォトショップⅡ		3			3	中越 豊子	○
	音響実習Ⅰ	3				3	竹田 智明	○
	音響実習Ⅱ		3			3	竹田 智明	○
	撮影実習Ⅰ	3				3	大谷内 真郷、宮 真人	○
	撮影実習Ⅱ		3			3	大谷内 真郷、宮 真人	○
	デジタルサウンドⅠ	3				3	清水目 千加子	○
	デジタルサウンドⅡ		3			3	清水目 千加子	○
	DTM実習Ⅰ	3				3	舟崎 康介	○
	DTM実習Ⅱ		3			3	舟崎 康介	○
	照明実習Ⅰ	2				2	土田 充	○
	照明実習Ⅱ		2			2	土田 充	○
	集中講義Ⅰ		1			1	招待講師	○
						0		
						0		
	小計	29	30	0	0	59		
	音響技術Ⅰ/デジタルサウンドⅢ			3		3	竹田 智明/清水目 千加子	○
	音響技術Ⅱ/デジタルサウンドⅣ				3	3	竹田 智明/清水目 千加子	○
	DTP実習Ⅰ/映像デザインⅠ			3		3	前 伊知郎/森崎 和宏	○
	DTP実習Ⅱ/映像デザインⅡ				3	3	前 伊知郎/森崎 和宏	○
	就職対策Ⅰ			2		2	掛場 泰行	○
	就職対策Ⅱ				2	2	掛場 泰行	○
	モーショングラフィックス			3		3	北出 一幸	○
	卒業制作				3	3	北出 一幸	○
	課題制作Ⅰ			3		3	宮 真人	○
	課題制作Ⅱ				3	3	宮 真人	○
	DTM実習Ⅲ			3		3	舟崎 康介	○
	DTM実習Ⅳ				3	3	舟崎 康介	○
	情報リテラシー実習			3		3	針山 基頼	○
	映像制作Ⅰ			6		6	中村 俊彦	○
	映像制作Ⅱ				6	6	中村 俊彦	○
	集中講義Ⅱ			3		3	招待講師	○
	集中講義Ⅲ				3	3	招待講師	○
						0		
						0		
	小計	0	0	29	26	55		
	合計	29	30	29	26	114		
	実務経験のある教員等による授業単位数合計	29	30	29	26	114		1,710単位時間

* 表中の数字は単位数(50分授業を15週で1単位)

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科		学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	音響理論Ⅰ・Ⅱ		授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数		週3コマ
担当教員	竹田 智明	使用テキスト		映像音響設備マニュアル プロ音響データブック 劇場音響技術教書 PAが基礎からわかる本		
担当教員 実務経験概要	音響会社勤務においてPA、録音ミックス、MAの業務に従事。 2003年独立し個人事業所開業、現在まで同業務に携わる。					
授業概要 および 学習目標	音響業務に携わるために必要とする知識を音響理論、音響機器の機能の理解、使用方法などを学習する。 構調整技能士3級合格の必要知識を学習する。舞台機					
授業計画	4月	音響基礎理論 音響調整卓の機能説明 アナログミキサー概要				
	5月	音響基礎理論 マイクロフォンの機能、役割、各種機器接続方法説明				
	6月	デジタルミキサー概要 イコライザー、各種エフェクターの説明 中間考査				
	7月	パワーアンプ スピーカーの説明 音響仕込み図 音響現場実際の流れ 期末考査				
	8月	夏季休暇				
	9月	夏季休暇				
	10月	デジタルオーディオの基礎 DAW概要 レコーディングスタジオ使用方法説明				
	11月	さまざまな楽器へのマイクセッティング 録音方法説明 PA音響機器測定、調整方法				
	12月	各種機器のメンテナンス方法 音響機器データの見方の説明 PA、レコーディングのマイキング考察				
	1月	各種ケーブルの説明 舞台、日本の芸能の歴史 舞台ホールの説明 使用時注意事項				
	2月	学年末考査				
	3月					
成績評価	中間考査 期末考査、学年末考査を実施し評価 学習態度、出席状況を加味します					
その他						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	1年	科目区分	必修
科目名	ビジネストレーニングⅠ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	4単位	週時間数			1時間
担当教員	掛場 泰行		使用テキスト		ビジネス能力検定ジョブパス3級公式テキスト		
担当教員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わる ビジネストレーニングを20年以上担当						
授業概要 および 学習目標	急激な経済環境の変化やビジネス社会の構造変化の中「ビジネス社会の 全体像の把握と実務に即した知識・技術の向上」が求められている。その中で 社会情勢を踏まえ、就活支援とビジネス能力のレベルアップを目標とする。						
授業計画	4月	キャリアと仕事へのアプローチ、8つの意識					
	5月	コミュニケーションとビジネスマナーの基本ルール					
	6月	出社から退社までと休暇のルール。報告・連絡・相談					
	7月	敬語の種類と必要性、来客・訪問対応のマナー					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	会社と仕事への取り組み方					
	11月	ビジネス文書の役割と書き方（社内文書・社外文書）					
	12月	電話対応、電子メールの活用					
	1月	表とグラフの役割と特徴、情報収集とメディアの活用					
	2月	日本経済の基本構造と変化、求められる人材の変化					
3月	春季休暇						
成績評価	授業中の学習態度						
	定期テストの成績						
	12月に行われるビジネス能力検定ジョブパス3級の可否						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	1年	科目区分	必修
科目名	作品研究Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義	
開講期	通年	単位	6	週時間数			週3コマ
担当教員	上野克		使用テキスト		特になし		
担当教員 実務経験概要	石川県金沢市のミニシアター「シネモンド」支配人。20年以上映画館業務に携わる。金沢コミュニティシネマ代表として、小学生を対象とした映画に親しむワークショップ「こども映画教室」の運営にも携わる。						
授業概要 および 学習目標	映像と音響は相互に影響しあい、新たな作品が生まれ続けて積み重なり、新たな表現が生まれていきます。 世界で最初の映画をはじめとした様々な作品に触れ、作品と向き合うことで、自分ならではの視点と感性を育むことを目的とします。						
授業計画	4月	ガイダンス、作品研究					
	5月	作品研究					
	6月	作品研究					
	7月	作品研究					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	作品研究					
	11月	作品研究					
	12月	作品研究、冬季休暇					
	1月	冬季休暇、作品研究					
	2月	作品研究					
3月							
成績評価	毎回のレポートによる評価						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科		学年	1年	科目区分	必修・選択
科目名	電気電子基礎Ⅰ・Ⅱ		授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	2単位	週時間数		1時間
担当教員	掛場 泰行		使用テキスト		新入生のための電気工学	
担当教員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わる ビジネストレーニングを20年以上担当					
授業概要 および 学習目標	映像音響学科では電気の知識が必要となる。しかし、「数学嫌い」な学生が 少なくなく、電機の授業を進めるにはかなりの障害となる。そのような学生に 最低限の数学を理解してもらい、電気基礎の習得を目標とする。					
授業計画	4月	電気の基礎知識				
	5月	直流回路				
	6月	電力と電力量				
	7月	電気抵抗				
	8月	夏季休暇				
	9月	同上				
	10月	電流と磁気				
	11月	電磁力				
	12月	電磁誘導				
	1月	静電気の基礎				
	2月	交流回路の基礎				
	3月	春季休暇				
成績評価	授業中の学習態度 定期テストの成績					
その他						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	1年	科目区分	必修
科目名	ノンリニア編集Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	北出 一幸		使用テキスト		・はじめよう!作りながら楽しく覚える After Effects ・Premiere Pro よくばり入門 改訂		
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。 グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。						
授業概要 および 学習目標	様々な広告表現の中でも、特にWeb広告の制作に重点を置く。WebCMでは、実際の企業からの依頼を基に15秒の動画を制作し、告知などに活用できるようWeb上で公開できる品質を目指す。						
授業計画	4月	Illustrator、Photoshop基礎					
	5月	アイコン、バナー等作成、AdobePremiere基礎					
	6月	中間課題					
	7月	前期末課題					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	AffterEffects基礎					
	11月	課題制作					
	12月	課題発表					
	1月	課題制作					
	2月	課題発表					
	3月	春季休暇					
成績評価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認する。その後、クオリティや作業量、技術的難易度を考慮して評価する。						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	1年	科目区分	必修
科目名	イラストレーターフォトショップⅠ・Ⅱ			授業形態		演習・実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	中越 豊子		使用テキスト		・Illustrator よくばり入門 ・Photoshopよくばり入門		
担当教員	デザイン事務所・印刷会社にデザイナーとして勤務。広告やパンフレットなど印刷物全般を作成。現在フリーランスでグラフィックデザイン・WEBデザイン・イラストレーションを請け負う。						
実務経験概要							
授業概要	WebやDTPなどのデザイン業務全般に必須のPhotoshopとIllustratorを学						
および	び、写真の適切な調整や加工、また、デザインレイアウトのためのスキル						
学習目標	習得を目指す。						
授業計画	4月	Photoshopの基本ツール、画像解像度などについて					
	5月	画像の切抜き・合成・補正について					
	6月	画像の修正、レイヤーマスクや調整レイヤーについて					
	7月	文字とシェイプについて		課題制作			
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	Illustratorの基本ツール、描画の仕方について					
	11月	塗りや線、文字について					
	12月	レイヤーパネル、アピアランスについて					
	1月	効果やマスクによる加工、データ書き出しについて		課題制作			
	2月	課題制作					
	3月	春季休暇					
成績評価	学習態度、課題作品で評価します						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科		学年	1	科目区分	必修・選択
科目名	音響実習Ⅰ・Ⅱ		授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数		週3コマ
担当教員	竹田 智明		使用テキスト	映像音響設備マニュアル プロ音響データブック 劇場音響技術教書 PAが基礎からわかる本		
担当教員 実務経験概要	音響会社勤務においてPA、録音ミックス、MAの業務に従事。 2003年独立し個人事業所開業、現在まで同業務に携わる。					
授業概要 および 学習目標	音響業務に携わるために必要とする基本技術を習得する 舞台機構調整技能士3級合格に必要な程度の技能を習得する。					
授 業 計 画	4月	スタジオ紹介 PAアナログミキサー使用の簡素なセッティングによる音出し				
	5月	アナログミキサー各入出力からの接続 ケーブルの扱い方、マイクセッティングの習得				
	6月	アナログミキサー各機能の使用法、デジタルミキサー使用法 中間考査実技試験				
	7月	PA仕込み図、回線表の作成 事例を元にしたPAセッティング モニター、エフェクトの使用 期末考査実技試験				
	8月	夏季休暇				
	9月	夏季休暇				
	10月	レコーディングデジタルミキサー使用方法学習 P.A.現場での作業の流れスピーカーチューニング				
	11月	レコーディングスタジオでDAW使用の録音方法学習 P.A.作業の流れモニターチューニングセッティング				
	12月	レコーディングスタジオで朗読などの録音・ミックス P.A.作業の流れサウンドチェック 音声ミックス				
	1月	音声ミックス時のエフェクター使用方法の習得 音声ケーブル制作				
	2月	学年末考査実技試験				
	3月					
成 績 評 価	中間考査 期末考査、学年末考査を実施し評価 習態度、出席状況を加味します					学
そ の 他						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	撮影実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		演習・実習	
開講期	通年	単位	6単位	週または年コマ数			週3コマ
担当教員	大谷内 真郷 宮 真人		使用テキスト		音響映像設備マニュアル		
担当教員 実務経験概要	大谷内：専門学校を卒業後、映像制作、イベント制作、音楽レーベルの運営等を行いながら金沢科学技術大学に勤務。 宮：専門学校を卒業後、プログラマーとしてソフトウェア開発、システム開発を行い、デザイン事業所では映像撮影編集、WEBコーディングを担当。						
授業概要 および 学習目標	撮影機材の基本的な使い方を理解し、操作ができるようになる。 撮影用語の意味を理解する。						
授業計画	4月	カメラ 三脚など撮影機材の基本的な取り扱い					
	5月	マイクなど音声、照明機材の取り扱い 各種マニュアル設定の習得					
	6月	撮影内容に準じた準備とプラン 実際					
	7月	グループ課題制作					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	機材使用の応用 特殊機材の取り扱い					
	11月	グループ課題制作 番組					
	12月	グループ課題制作 CM					
	1月	グループ課題制作 自由課題					
	2月	進級課題制作					
3月							
成績評価	授業態度と実技試験						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	1年	科目区分	必修
科目名	デジタルサウンドⅠ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週または年コマ数			週3コマ
担当教員	清水目千加子		使用テキスト		・楽典超入門 ・Cubase Proで始めるDTM&曲作り ・ミュージッククリエイターハンドブック		
担当教員 実務経験概要	大学院修了後より音楽専門学校、大学で作曲、和声学、音楽理論、ソルフェージュ、DTMなどの授業に携わる。						
授業概要 および 学習目標	音楽制作ソフトCubase Proを使って楽曲のMIDIデータの入力と編集、ミキシングをします。楽譜の読み方や楽曲の構成、コード進行、楽器の特徴を学びます。さらにMIDI検定3級を取得するためにDTMの基礎を関連付けながら専門知識、技能を深めます。						
授業計画	4月	楽譜を読むための楽典基礎の学習とCubase Proの操作説明					
	5月	「課題曲1」楽譜の入力(メロディとピアノ)と簡単なミキシング					
	6月	前期中間試験: 基本的な楽典の試験、「課題曲2」楽譜の入力					
	7月	前期末試験: 4声部程度の楽譜の入力					
	8月	夏季休暇					
	9月	同上					
	10月	MIDI検定試験対策、「課題曲3」楽譜の入力					
	11月	MIDI検定試験対策、後期中間試験(MIDI検定試験模擬テストを実施)					
	12月	「課題曲4」楽譜の入力(ドラムエディターを中心に)					
	1月	コードトラックを用いた3部形式の楽曲制作					
	2月	学年末試験: コードトラックを用いた3部形式の作品発表□					
	3月	春季休暇					
成績評価	定期試験とMIDI検定試験を基準とし、出欠状況、学習進度を総合的に評価する						
その他	「課題曲」についてはその都度プリントを配布						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	1年	科目区分	必修
科目名	DTM実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3コマ
担当教員	舟崎康介		使用テキスト				
担当教員 実務経験概要	TV、CM、WEB、配信、CDなど様々なコンテンツの音楽を数多く手がける。ヤマハ公式YouTube DTM解説レギュラー出演。DTM講師歴29年。						
授業概要 および 学習目標	コンピューターによる音楽作り、編集するための知識、技術を習得する。映像音響分野の向上を目指す学生にとって切っても切れない「音」への理解を深める。また、一年では音楽以外にも応用の効く、コンピューターの基本操作、データの取り扱い方などの知識も身に付ける。						
授業計画	4月	Mac、作曲ソフトの基本操作を学ぶ。					
	5月	音楽作品はどのように作られるのか、実践を交えながら知る。					
	6月	オーディオとMIDIの違いを理解しながら作曲編曲に取り組む。					
	7月	短尺のオリジナル楽曲制作に挑戦する。					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	オーディオ編集、ミキシング、マスタリングの基礎を身につける。					
	11月	プロ現場のデータを公開。より高度な制作への理解を深める。					
	12月	映像やシチュエーションに合わせた音楽制作について学ぶ。					
	1月	より多くの楽器パートで構成される音楽制作を実践する。					
	2月	作品のプレゼンを通しアウトプットの重要性を学ぶ。					
	3月						
成績評価	出席状況・授業態度20%、年4回の試験(作品提出)結果にて、5段階で評価する。						
その他	試験で制作した作品はのちの授業で発表、プレゼンをおこない、アウトプットの重要性を理解する。また、互いの作品の評価を通して向上心を持ってもらう。						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	1	科目区分	必修
科目名	照明実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		演習・実習	
開講期	通年	単位	4単位	週または年コマ数			週2コマ
担当教員	土田 充		使用テキスト		舞台・テレビジョン照明 基礎編		
担当教員 実務経験概要	舞台照明業務を担う会社の代表のほか、同業界の組合理事な担当。						
授業概要 および 学習目標	舞台照明における歴史、実際に運用するうえで必要となる知識や技術を実習を交えて学ぶ。						
授業計画	4月	舞台照明の歴史 基礎					
	5月	舞台の構造と機構 校外授業 ホール見学					
	6月	機材の種類と実際 グループ実習 準備					
	7月	機材の種類と実際 校外授業 グループ実習					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	前期の振り返り					
	11月	前期の振り返り					
	12月	グループ演習の準備					
	1月	グループ演習の準備					
	2月	グループ演習とホール見学					
3月							
成績評価	授業態度と実習レポート						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2	科目区分	必修・選択
科目名	音響技術Ⅰ・Ⅱ			授業形態		講義 演習 実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	6	週または年コマ数			週3コマ
担当教員	竹田 智明		使用テキスト		映像音響設備マニュアル プロ音響データブック 劇場音響技術教書		
担当教員 実務経験概要	音響会社勤務においてPA、録音ミックス、MAの業務に従事。 2003年独立し個人事業所開業、現在まで同業務に携わる。						
授業概要 および 学習目標	音響業務に携わるために必要とする様々な技術(PA、レコーディング、映像音声 収録技術、音声整音技術等)を習得する。 舞台機構調整技能士3級合格の必要技能を習得する。						
授 業 計 画	4月	PAスピーカーチューニング 音圧調整 PAシステムプランニング 楽器録音					
	5月	小編成バンドのPA同録方法、調整(DAW)方法の習得 映像音声マイキング					
	6月	映像音声収録 MAの基礎 PA同録音済み音声の整音					
	7月	既存映像素材を使ったMA作業 生演奏ライブPAのMIX 中継音声MIX DAWへの録音 前期末実技試験					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇 公共音楽ホールにてプロ演奏家による演奏を録音(4コマ)					
	10月	ライブ録音音声のMIX 映像音声ノイズ処理 課題音源制作					
	11月	ホール録音音声のMIX MA音声の整音 課題音源制作					
	12月	ライブ録音 ホール録音 MA音声の整音 課題制作					
	1月	ライブ録音 ホール録音 MA音声の整音 マスタリング 課題制作					
	2月	学年末考査 制作課題提出発表					
	3月						
成 績 評 価	期末、学年末考査の実施、提出制作課題での評価 学習態度、出席状況を加味します						
そ の 他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2年	科目区分	選択
科目名	デジタルサウンドⅢ・Ⅳ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週または年コマ数			週3コマ
担当教員	清水目千加子		使用テキスト	・楽典 ・Cubase Proで始めるDTM&曲作り			
担当教員 実務経験概要	大学院修了後より音楽専門学校、大学で作曲、和声学、音楽理論、ソルフェージュ、DTMなどの授業に携わる。						
授業概要 および 学習目標	音楽制作ソフトCubase Proを使用した作品制作。簡単なメロディでもサウンドメイクやアレンジの仕方、構成や演奏の工夫を積み重ねて独創的な世界観に仕上げる技術を習得する。						
授業計画	4月	Beethoven「弦楽四重奏」を入力しながらCubaseの操作を復習する。					
	5月	Beethoven「弦楽四重奏」の楽曲分析とコード進行の学習					
	6月	melodyの創作とコード付け。前期中間試験で3部形式の作品発表を行う。					
	7月	前期末試験:3部形式の作品を弦楽四重奏に仕上げる。					
	8月	夏季休暇					
	9月	同上					
	10月	オーケストラ作品の入力と楽曲分析					
	11月	後期中間試験:オーケストラ作品の発表					
	12月	卒業作品の制作					
	1月	卒業作品の制作					
成績評価	2月	学年末試験:卒業作品の発表□					
	3月	春季休暇					
その他	「課題曲」についてはその都度プリントを配布						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2年	科目区分	選択
科目名	DTP実習Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週または年コマ数			3時間
担当教員	前伊知郎		使用テキスト		なし		
担当教員 実務経験概要	DTP・WEB・写真・動画の仕事に従事しながら、デザイン系専門学校の講師歴20年以上(常勤・非常勤含む)						
授業概要 および 学習目標	Adobe Illustrator & Photoshopを使用した課題制作。ピクトグラム、ポスター、本の制作など課題を通してアプリケーションの使い方や実践的なデザイン手法を学ぶ						
授業計画	4月	Illustratorの使い方(応用)					
	5月	Photoshopの使い方(応用)					
	6月	課題:ピクトグラム制作					
	7月	課題:ポスター制作					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	課題:雑誌の見開き制作					
	11月	課題:卒業制作 本の制作					
	12月	課題:卒業制作 本の制作					
	1月	課題:卒業制作 本の制作					
成績評価	2月	課題:卒業制作 本の制作					
	3月						
その他							

令和8年度 金沢科学技術高等学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2	科目区分	選択
科目名	映像デザインⅠ・Ⅱ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	通年	単位	6単位	週または年コマ数			週3
担当教員	森崎和宏		使用テキスト		なし		
担当教員 実務経験概要	映像制作会社で勤務後、独立し映像作家として活動。 その後映像制作会社代表取締役就任。						
授業概要 および 学習目標	映像制作における撮影や編集技術の習得。 及び、映像制作に必要な考え方などの習得。						
授業計画	4月	オリエンテーション・映像を「見る・考える」					
	5月	伝える設計＋撮影実践①					
	6月	撮影実践②＋振り返り・批評					
	7月	前期まとめ・成果発表					
	8月						
	9月						
	10月	卒業制作テーマ設定・企画					
	11月	撮影期間					
	12月	編集・仕上げ					
	1月	修正・ブラッシュアップ					
	2月	最終発表・講評					
3月							
成績評価	通常授業時の受講態度、課題内容での評価						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科		学年	2年	科目区分	必修・選択
科目名	就職対策Ⅰ・Ⅱ		授業形態		講義・演習・実習	
開講期	前期・後期・通年	単位	4単位	週時間数		2時間
担当教員	掛場 泰行		使用テキスト		全解 SPI実践問題集	
担当教員 実務経験概要	高等学校の数学教諭を経て、現在の学校にて数学系と就職に関わる ビジネストレーニングを20年以上担当					
授業概要 および 学習目標	ここ最近の人材不足により、就職は大変良い状況ではあるが、本人の希望を 叶えることは難しい。特に適正検査等の筆記試験で不合格となる学生が多い ことから、多くの企業の採用試験で使われている「SPI」「一般常識」を学ぶ。					
授業計画	4月	言語問題(同意語・反対語・敬語) 非言語問題(鶴亀算・年齢算・濃度算)				
	5月	言語問題(包含関係・行為関係・原料関係・用途関係) 非言語問題(仕事算・水槽算・植木算)				
	6月	言語問題(複数の意味・語句の意味) 非言語問題(損益算・精算)				
	7月	言語問題(ことわざ・慣用句) 非言語問題(速度算・通過算)				
	8月	夏季休暇				
	9月	同上				
	10月	言語問題(整除問題) 非言語問題(順列・組合せ・確率)				
	11月	言語問題(長文問題) 非言語問題(集合・グラフ)				
	12月	SPI模擬試験 ① 一般常識 ①				
	1月	SPI模擬試験 ② 一般常識 ②				
	2月	SPI模擬試験 ③ 一般常識 ③				
	3月	春季休暇				
成績評価	定期試験と就職試験の可否					
その他						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2	科目区分	必修
科目名	モーショングラフィックス・卒業制作			授業形態		演習・実習	
開講期	通年	単位	6	週または年コマ数			3
担当教員	北出一幸		使用テキスト		・はじめよう!作りながら楽しく覚える After Effects		
担当教員 実務経験概要	デザイン会社勤務から制作会社を経てフリーランス。グラフィックデザイン、イラストレーション、3DCG、動画制作等の業務に従事。						
授業概要 および 学習目標	AfterEffectsの使用方法を学びモーショングラフィックスを制作する。基礎的な使用方法から始め、キーフレームアニメーション、各種のエフェクト、マスクと合成、プロジェクションマッピングの制作までを学ぶ。						
授業計画	4月	基本操作					
	5月	キーフレームの基礎、各種エフェクト					
	6月	中間課題・サイネージ広告					
	7月	前期末課題					
	8月	夏季休暇					
	9月	同上					
	10月	音の読み込み、PV制作					
	11月	プロジェクションマッピング制作					
	12月	プロジェクションマッピング発表					
	1月	課題制作					
	2月	課題発表					
	3月						
成績評価	課題の提出を原則とし、まず期限・規格・形式の順守を周知した上で、提出物を確認						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2年	科目区分	必修
科目名	課題制作Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3時間
担当教員	宮 真人		使用テキスト		なし		
担当教員 実務経験概要	専門学校を卒業後、プログラマーとしてソフトウェア開発、システム開発を行い、デザイン事業所では映像撮影編集、WEBコーディングを担当。						
授業概要 および 学習目標	イベント運営に関する基礎知識を学び、実践的に学内イベントの企画・運営を行う。役割分担や準備、実施、振り返りを繰り返すことで、イベント運営に必要な実務能力を養う。また、並行して卒業制作に取り組み、総合的な表現力と発信力を身につける。						
授 業 計 画	4月	検定対策(映像音響処理技術者資格)					
	5月	検定対策(映像音響処理技術者資格)					
	6月	イベントの基礎知識・法規 学内イベント①の企画・役割分担・準備					
	7月	学内イベント①の実施と振り返り・改善点の整理					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	学内イベント②の企画・役割分担・準備					
	11月	学内イベント②の実施と振り返り					
	12月	卒業制作の制作テーマの検討および企画立案・各自の制作					
	1月	卒業制作の修正・調整および発表準備					
	2月	卒業作品展の準備と開催					
3月	春季休暇						
成績評価	検定試験の結果、授業への取り組み状況(授業態度)、および卒業作品の評価を総合的に判断する。						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2年	科目区分	必修
科目名	DTM実習Ⅲ・Ⅳ			授業形態		講義・演習・実習	
開講期	通年	単位	6単位	週時間数			3コマ
担当教員	舟崎康介		使用テキスト				
担当教員 実務経験概要	TV、CM、WEB、配信、CDなど様々なコンテンツの音楽を数多く手がける。ヤマハ公式YouTube DTM解説レギュラー出演。DTM指導歴30年。						
授業概要 および 学習目標	コンピューターによる音楽作り、編集するための知識、技術を習得する。映像音響分野の向上を目指す学生にとって切っても切れない「音」への理解を深める。また実際にあった音楽制作業務の紹介をしながら、現場の裏側を知り、普遍的なクリエイターの心得、仕事術を身に付ける。						
授業計画	4月	プロ現場のデータを公開。より高度な制作への理解を深める。					
	5月	オーディオとMIDIの違いを理解しながら作曲編曲を実践する。					
	6月	オーディオ編集、ミキシング、マスタリングの基礎を身につける。					
	7月	レコーディング、レコーディング後の編集を学ぶ。					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	架空CMの音楽制作を通しクライアントワークの作曲について学ぶ。					
	11月	映像やシチュエーションに合わせた音楽制作について学ぶ。					
	12月	より多くの楽器パートで構成される音楽制作を実践する。					
	1月	卒業制作 集大成となる作品作りに挑戦する。					
	2月	作品のプレゼンを通しアウトプットの重要性を学ぶ。					
3月							
成績評価	出席状況・授業態度20%、年4回の試験（作品提出）結果にて、4段階で評価する。						
その他	試験で制作した作品はのちの授業で発表、プレゼンをおこない、アウトプットの重要性を理解する。また、互いの作品の評価を通して向上心を持ってもらう。						

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2年	科目区分	必修
科目名	情報リテラシー実習			授業形態		実習	
開講期	前期	単位	3単位	週時間数			3時間
担当教員	針山 基頼		使用テキスト		・ GoogleWorkspace 完全マニュアル [第4版]		
担当教員 実務経験概要	他の教育機関および本校にて、システム管理・ネットワーク管理の業務に20年以上携わる。本校では、情報処理系・ネットワーク系・Office系の授業を15年以上行っている。						
授業概要 および 学習目標	近年業務でも使用されているGoogleWorkspaceの基本操作の習得を目指す。						
授業計画	4月	GmailとGoogleDriveの基本操作					
	5月	Googleスプレッドシートの基本操作					
	6月	Googleドキュメントの基本操作					
	7月	GoogleスライドとGoogleフォームの基本操作					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月						
	11月						
	12月						
	1月						
	2月						
3月							
成績評価	授業態度 定期テストの成績						
その他							

令和8年度 金沢科学技術大学校 専門課程 シラバス

学科/コース	映像音響学科			学年	2年	科目区分	必修
科目名	映像制作Ⅰ・Ⅱ			授業形態		実習	
開講期	通年	単位	12単位	週コマ数			6
担当教員	中村俊彦		使用テキスト		なし		
担当教員 実務経験概要	映像制作のなかでも企画・構成・演出・編集を中心に47年以上携わっている						
授業概要 および 学習目標	映像制作の基本を最重要視し、グループワークで課題を制作する。						
授業計画	4月	1年次の復習をかねて、ショートドラマを企画・構成					
	5月	ショートドラマの撮影・編集・仕上げ					
	6月	ショートドラマの反省点を確認しながら第2弾の課題制作					
	7月	第3弾の課題制作					
	8月	夏季休暇					
	9月	夏季休暇					
	10月	卒業制作の企画立案・準備・ロケハン					
	11月	卒業制作の撮影					
	12月	卒業制作の撮影・編集・MA・プレビュー					
	1月	卒業制作の再撮影、追加撮影・最終仕上げ					
	2月	卒業作品の発表					
	3月						
成績評価	筆記試験、実習の取組の様子、グループでの関わり方などを見て判断						
その他							